

農作物病害虫発生現況情報（7月）きゅうり編

1 ベと病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生圃場率は23.1%（平年30.0%）で、平年並であった（図1）。

2 うどんこ病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生圃場率は15.4%（平年7.7%）で、平年よりやや高かった（図2）。

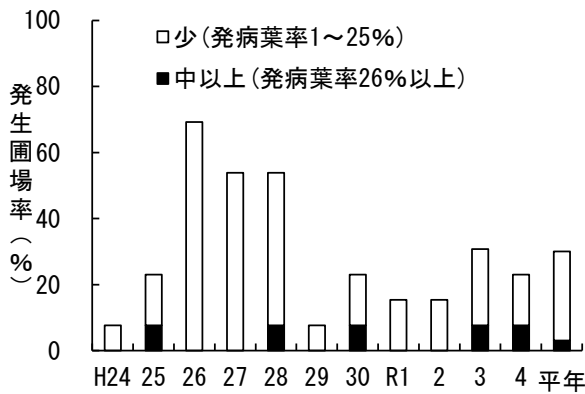


図1 ベと病の発生圃場率の年次推移（7月下旬）

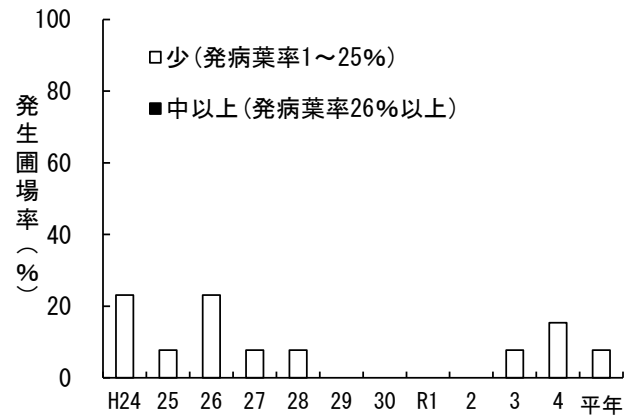


図2 うどんこ病の発生圃場率の年次推移（7月下旬）

3 斑点細菌病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生圃場率は46.2%（平年22.3%）で平年より高かった（図3）。

4 黒星病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生は確認されなかった（平年9.2%、図4）。

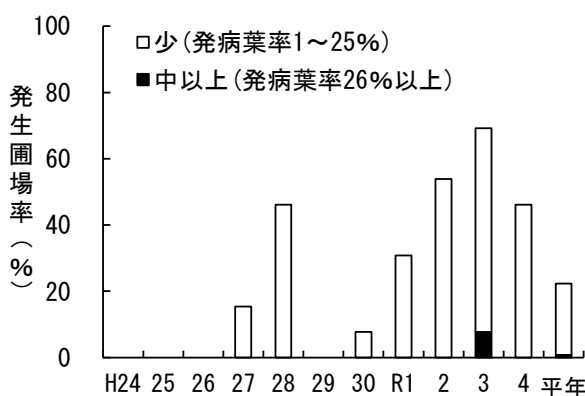


図3 斑点細菌病の発生圃場率の年次推移（7月下旬）

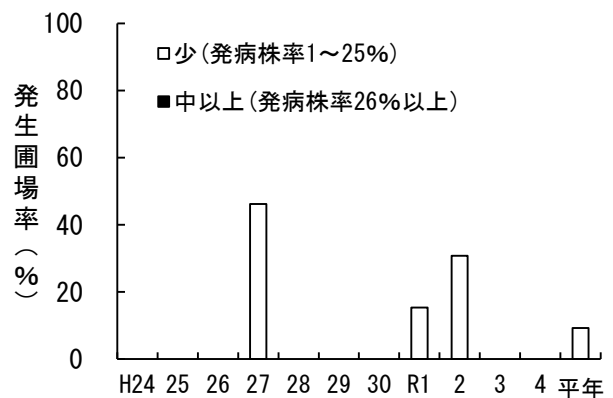


図4 黒星病の発生圃場率の年次推移（7月下旬）

5 褐斑病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生は確認されなかった（平年24.6%、図5）。

6 炭疽病

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生圃場率は30.8%（平年29.2%）で平年並であったが、一部で発生程度の高い圃場が見られた。（図6）。

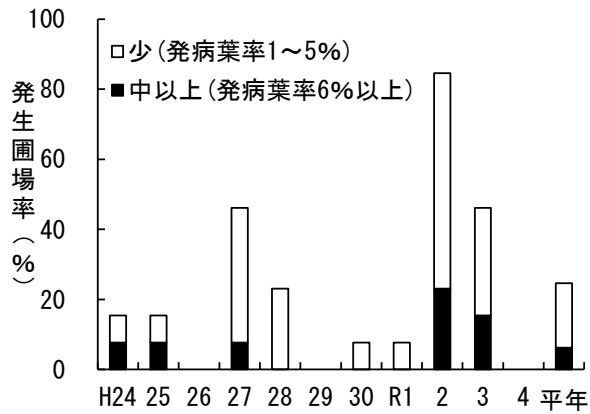


図5 褐斑病の発生圃場率の年次推移（7月下旬）

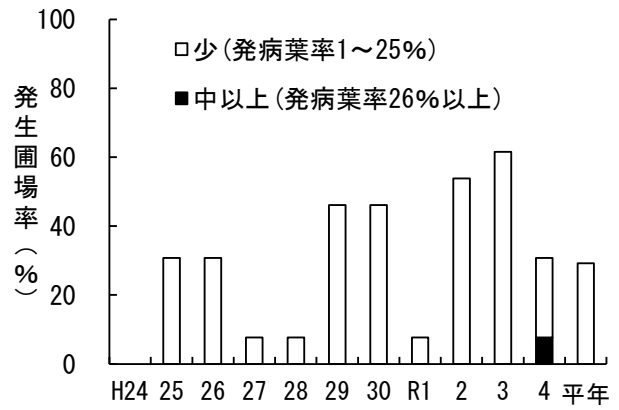


図6 炭疽病の発生圃場率の年次推移（7月下旬）

7 ワタアブラムシ

(1) 7月下旬の巡回調査では、発生圃場率は7.7%（平年17.7%）で、平年より低かった（図7）。

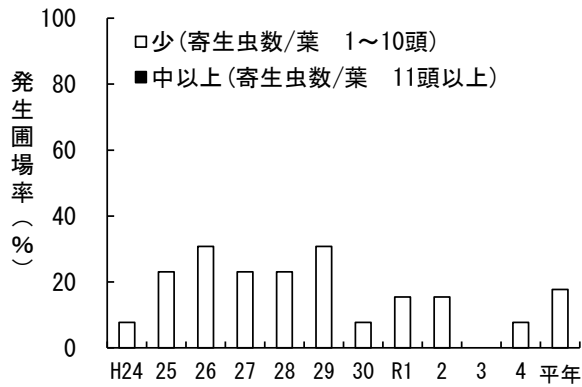


図7 ワタアブラムシの発生圃場率の年次推移（7月下旬）